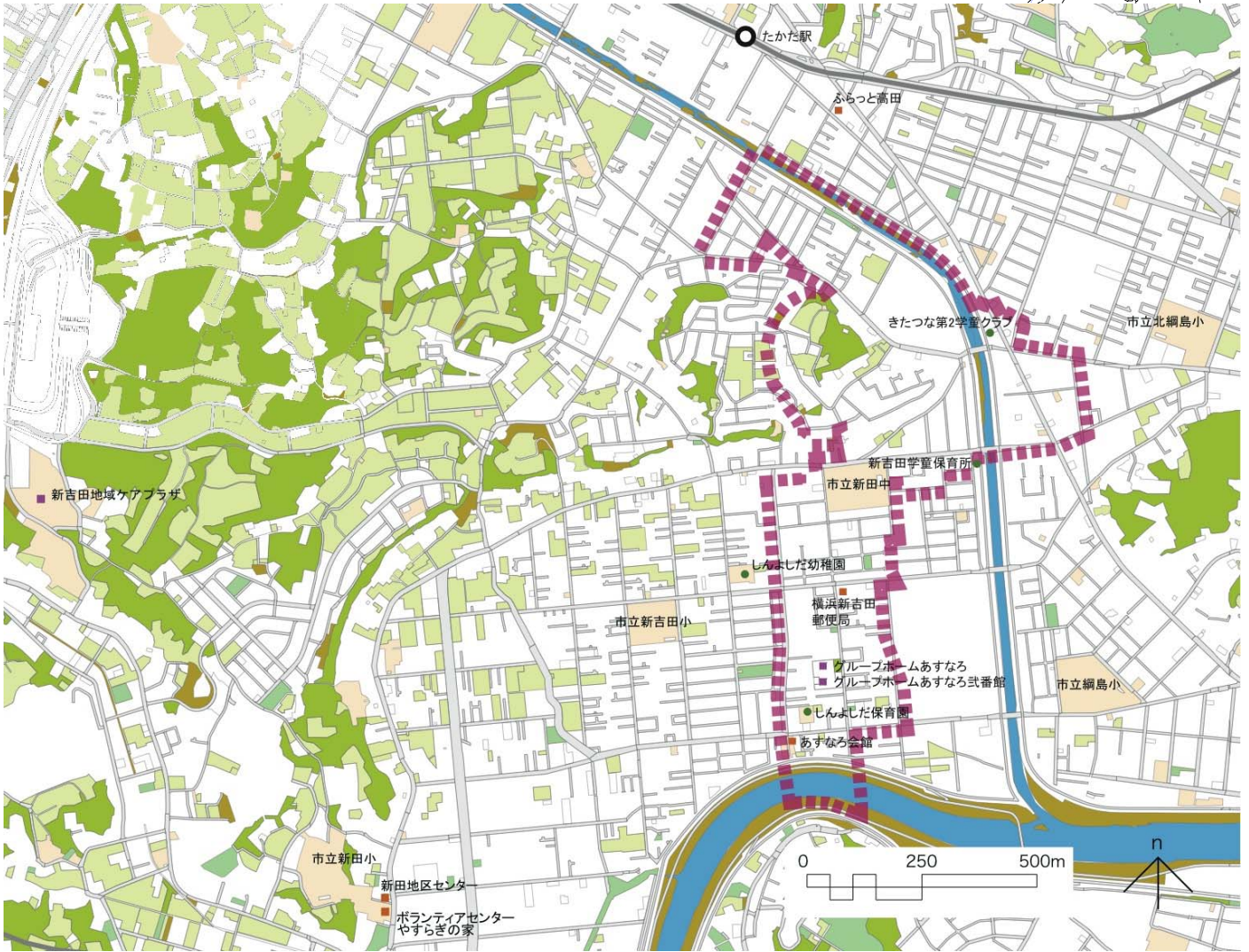
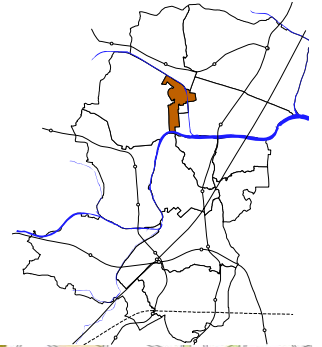


もっと・ホットに 「あすなろ」



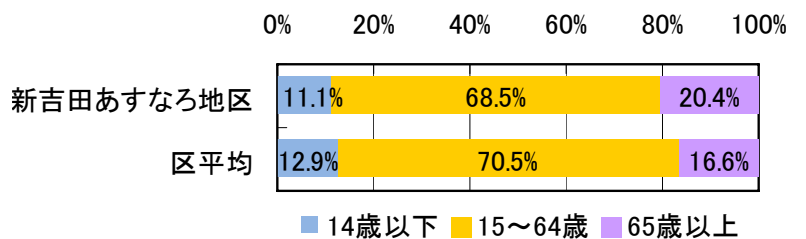
1 新吉田あすなろ地区の人口

新吉田あすなろ地区人口と世帯数
(概数)

	世帯数	人口	平均 世帯 人員
新吉田あすなろ 地区	3,370	6,990	2.07
港北区	157,054	324,813	2.07

*平成 22 年 9 月末現在

年齢3区分別人口構成



2 わたしたちのまちの特色

新吉田あすなろ地区連合町内会には、旧来の市街地の自治会町内会 5つとマンションの自治会町内会 5つ、合計 10 の自治会町内会があります。

住宅が増えており、昔は畑だったところがアパートやマンションになりました。また、工場の跡地もマンションになっています。もともと一軒家があった土地が空くと、そこを分割して複数の家を建てて販売をされる傾向があり、それを購入した若い世代が他の地区から転入しているようで、若い世代の比率は区の平均を上回っています。また団塊の世代も多く暮らしている地区です。

新吉田あすなろ地区は、区域としては小さく、まちづくりの担い手となる人が少ないものの、まともは最高と自負しており、福祉保健のまちづくりを頑張っています。

3 これまでのがんばり

第 1 期計画にもとづいて、様々な活動を推進してきました。

多様な世代が参加する盆踊り大会やふれあい運動会などの交流イベントや防災訓練に、地域全体で取り組んでいます。高齢者や子育てについても個別の活動を行ってきました。「あすなろまつり」（高齢者グループホームあすなろ）へも参加をしています。あすなろ地区の防災訓練には障がいのある方も参加しています。

また、徘徊高齢者を早期に発見するしくみ「あすなろさがしてネット」の活動をすすめるなど、地域の特徴や課題に応じた独自の取り組みも行っています。

平成 21 年度には、「災害時要援護者対策事業」に取り組みました。災害時に支援が必要な方の把握を行い、日常的な見守りや災害時の支援方法などの検討をすすめました。

今後は、団塊の世代、高齢者や障がいのある方等地域の居住者の実態把握や活動の担い手の確保をすすめ、活動に対する理解を地域内でさらに高めることを目指します。



盆踊り大会の様子

4 これから目指していく姿

新吉田あすなろ地区のスローガンに基づき福祉保健のまちづくり活動をすすめていきます。

- (1) みんながコミュニケーションをとれるまち あすなろ
- (2) 声かけと顔の見える関係づくりのまち あすなろ
- (3) 誰もが困っている人に手を差し伸べられるまち あすなろ
- (4) みんなが交流を深め、まちづくりに参加するまち あすなろ
- (5) 子どもも大人も安心して安全に生活できる、活力あるまち あすなろ

5 わたしたちのまちの取組

キーワード		取組	
		目標	具体策
ひろがる	理解	<ul style="list-style-type: none"> ・みんながコミュニケーションをとれるまち ・声かけと顔の見える関係づくりのまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の研修会の回数を増やしたり、障がい者やその家族との交流の機会を増やす等、理解をひろげる取組を充実します。 ・「あすなるまつり」（グループホーム）への参加、障がい者施設の訪問・見学などを通じて、障がい者や高齢者への理解をひろげる取組を継続・充実します。
	担い手	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが交流を深め、まちづくりに参加しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・「盆踊り大会」、「お祭り広場」や「ふれあい運動会」、「防災訓練」など地域全体でとりくむ交流イベント等で地域福祉保健計画の活動のPR等を行い、活動の周知や担い手の確保をすすめます。
つながる	知る	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも大人も安心して安全に生活できる、活力あるまちにしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・「子育てサロン」を継続する等、若い世代が安心して住める取組を進めます。 ・「一人暮らし高齢者サロン」「シルバー健康体操」「転倒・骨折予防体操教室」などの活動を継続・充実し、生活支援の必要な高齢者、元気な高齢者の健康維持等、高齢者が安心して元気に暮らせる環境づくりをすすめます。
	活動		<ul style="list-style-type: none"> ・隣接する地域と連携して「あすなるさがしてネット」をつなげます。
とどく	情報	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが困っている人に手を差し伸べられるまちをつくらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザの講座やイベントなどを利用し、地域に今以上に情報が届くよう、仕組みづくりをします。 ・各委員の行事や情報がより一層届くよう工夫して取組みます。
	早期発見		<ul style="list-style-type: none"> ・推進委員会で検討します。 ・「あすなるさがしてネット」の仕組みをより多くの地域の人に知ってもらうためのチラシやポスターを作成し、徘徊している人への声かけや早期発見ができるようにします。



運動会の様子



防災訓練の様子

6 ふり返りの仕方

地区別計画の策定委員会を発展的に改組し計画の推進委員会をつくります。「わたしたちのまちの取組」について推進委員会を定期的を開催して取組の達成状況を1年ごとにふりかえりとともに、新たな取組などを検討し、目標とする地域の姿を実現していきます。

7 最後に

準備会、策定委員会を順次開催してふりかえりや取組の方向などについて検討をすすめました。

皆さんの協力や支援をえながら、この計画をもとにして、新吉田あすなろ地区の福祉保健のまちづくりをすすめていきます。

策定委員会のメンバー

新吉田あすなろ連合町内会、新吉田あすなろ地区社会福祉協議会

新吉田あすなろ地区民生委員・児童委員協議会